

## Fukui Craft Events

# 福井のクラフトイベント

ものづくりの真髓に触れる  
イベントたち



5月



5月

### 越前陶芸まつり



お祭り気分でものづくりを  
体感してみよう。  
新しい出会いがたくさん！



5月

### 春季例大祭

千年を超える伝統がある、福井県の無形民族文化財。紙漉きの技を授けた女神を迎え、昔ながらの神仏習合のかたちを今に伝えています。特に最終日の神輿渡りでは、壮絶な神輿の争奪戦が繰り広げられ、産地が神とともにある感謝と喜びに浸ります。また和紙の里通りは万灯で彩られ、年に一度の和紙のはかり売りなども開催。



8月

### 千年未来工藝祭

五感を刺激する、時空を超えた工藝のフェスティバル。世界に誇れるものづくりのまち越前市に、伝統工芸・クラフト・食などの職人と技が一堂に会します。ここでの出会いが工藝や手仕事に心を通わせるきっかけとなるような千年先の未来への継承を目指しています。他にも食のイベントや国際工藝シンポジウムなど年々異なる催しも見所です。



8月

### 箸まつり

毎年8月4日(はしのひ)に、箸のふるさと館で開催される年に一度の小浜名物イベント。お箸の供養が行われ、使い納めのお箸をお焚き上げすることができます。他にも、若狭塗箸の割引セールや、箸研ぎ体験など箸を多彩に楽しめる内容が盛り沢山。私たちの食生活に欠かせないお箸を、味わい尽くす1日になること間違いなし。



1月

### 元旦恒例「初打」

日本六古窯のひとつである越前焼。中世から現代まで生産が続く類まれな産地として、作り手と使い手をつなぐ催しが開かれています。全国から焼物を中心に、丁寧な手仕事によって作られたクラフト作品や美味しいグルメが集結。越前陶芸村の豊かな自然の中で手仕事に触れ、地元のグルメも堪能して、クラフト体験まで満喫できます。



10月

### RENEW

「見て・知って・体験する」作り手たちとつながる、日本最大級のオープンファクトリーイベント。鯖江市・越前市・越前町は半径10km圏内に7つの産業が集積する、世界的にも稀有なものづくりのまちです。会期中は工房が一斉開放され、普段入れない現場で職人の技を感じ、想いや背景を聞きながらものづくりの魅力に触れてみては。



10月

### 越前秋季陶芸祭

日本六古窯のひとつである越前焼。中世から現代まで生産が続く類まれな産地として、作り手と使い手をつなぐ催しが開かれています。全国から焼物を中心に、丁寧な手仕事によって作られたクラフト作品や美味しいグルメが集結。越前陶芸村の豊かな自然の中で手仕事に触れ、地元のグルメも堪能して、クラフト体験まで満喫できます。

# 福井のものづくり 探訪マップ

## Fukui Traditional Crafts Map



### 7つの伝統工芸品紹介

### ものづくり探訪マップ

越前漆器エリア (鯖江市)

越前和紙エリア (越前市)

越前打刃物・越前筆筒エリア (越前市)

越前焼エリア (越前町)

若狭めのう細工・若狭塗エリア (小浜市)

クラフトツアーに参加してみよう

クラフトイベント一覧

## 福井のものづくり探訪マップ

Fukui Traditional Crafts Map

福井県商業・市場開拓課伝統工芸室

TEL: 0776-20-0377

FAX: 0776-20-0645



福井の観光情報はこちら

ふくいドットコム



福井県商業・市場開拓課伝統工芸室

# 伝統工芸品を訪ねて ものづくりのまち福井へ

7つの伝統工芸をはじめとした地場産業が集積する福井は、技術を継承しながら、工夫を重ね、時代に合わせて変化してきたものづくりのまちです。雪深く、長い冬が続くこの地では、古くから手工業を生業にするひとがたくさん住んでいます。そんな産地で、ものづくりに触れる。ごうごうと機械がうなる工房を見学したり、職人から手ほどきを受けながら、職人体験をしたり...。ものづくりに触れながら、多様な価値観やひととの出会いが待っています。福井のものづくりの魅力を覗いてみませんか？



鯖江市

## 越前漆器

### 越前衆の出稼ぎにより栄えた越前漆器

始まりは1500年以前。繼体天皇の壊れた冠を河和田(今の福井県鯖江市河和田地区)の職人がうまく修理し黒塗りの椀を献上したところ、河和田を漆と漆器の生産地として獎勵したのが越前漆器のはじまりといわれています。現代においては業務用漆器の生産にも積極的に取り組んでおり、全国の外食分野で使われる業務用漆器の約80%は越前漆器産地で生産されています。



越前市

## 越前和紙

### 日本初のお札は越前和紙でつくられた

室町～江戸時代にかけては公家や武士階級の公用紙として使われ、明治維新後には日本で初めての全国紙幣「太政官札」に使われるなど、歴史的に見ても越前和紙は重要な存在でした。現代では、襖紙や壁紙といった大判紙、名刺・ハガキなどの日常使いのものから、越前奉書紙など格式の高い紙まで幅広く作られています。



越前市

## 越前打刃物



越前市

## 越前簞笥

### 産地の技術を掛け合わせた ハート模様が目を引く和簞笥

奈良時代より伝わる越前指物の技術で無垢材を加工し、釘を使わない「ほぞ接ぎ」の技術を用いて作られています。表面には漆塗りが施され、装飾には越前打刃物の技術で作られた「猪目」と呼ばれるハート型の金具が使用されています。越前簞笥は、越前漆器と越前打刃物の技術が融合した伝統的価値の高い簞笥なのです。



越前町

## 越前焼

### 埋もれていた古窯の歴史

瀬戸焼、丹波焼、常滑焼、信楽焼、備前焼と並んで、日本六古窯の一つに数えられる越前焼。越前の土の特色を生かした、素朴で頑丈なつくりで、温かみのある土と灰釉の味わいを秘めた民芸的な美しさを持っています。近年では、越前陶芸村で窯を開いた若手作家たちによる新たな作風も試みられています。



小浜市

## 若狭めのう細工

### 人々を惹きつける、 唯一無二の「赤」

「日本の貴石細工の原点」とも呼ばれる、若狭めのう細工。原石に熱を加える「焼き入れ」や、長い時間をかけての「磨き」の工程などを経ることで、エネルギーで深みのある赤色と、光が透けるかのような柔らかい質感が生まれます。動物の形を模した愛らしい置物や、石のもつ魅力をそのまま身につけられるアクセサリー、そしてお猪口や箸置きのような日用品まで。様々な形で私たちの暮らしに寄り添います。



小浜市

## 若狭塗

### 「宝石塗り」の別名を持つ、絢爛豪華なかがやき

江戸時代初期、小浜藩の漆塗り職人が若狭の美しい海底をもとにデザインしたのが若狭塗の起源と言われています。貝殻や卵の殻などを散りばめた上から漆を幾重にも塗り重ね、さらに研ぎ上げることで煌びやかな模様を出す工程が特徴的。複雑で繊細なプロセスを経て完成する若狭塗りの製作期間は、なんと約一年にもわたります。

# いざ福井へ、 ものづくり探訪の旅にでよう

次ページから始まるガイドマップには、ものづくりを見て知って楽しめる工房やお店を掲載しています。

工房やお店の方は、日々の業務がある中で、ものづくりに興味がある皆さんを迎えてくれるはず。

見学の際には、ものづくりに対する想いや気になることなどを聞いてみてください

下記の工房めぐりの心得を守り、気持ちの良い旅にしましょう!

## 工房めぐりの心得

- 1 各工房紹介の右上にマークを付けています。工房めぐりの参考にしてください。

①  … 工房見学マーク(要予約)  
見学

②  … ショップ・お買い物マーク  
ショップ

③  … 飲食店マーク  
飲食店

工房見学は、**基本的に予約が必要です。**  
ご希望の場合は、事前に下記までご連絡ください。

お問い合わせ：  
**一般社団法人SOE**  
 [info@soe.or.jp](mailto:info@soe.or.jp) / ☎ 0778-78-9967  
営業時間 平日 9:00-18:00 / 土日祝休

2 工房には危険な機械がたくさんあります。  
歩きやすい靴をはき、動きやすく、汚れても良い服装でお越しください。

3 ゴールデンウィークやお盆、年末年始等は、  
営業日・営業時間が通常と異なる可能性があります。必ず事前にご確認ください。

▶ P.13



▶ P.13



石川県



▶ P.7



## 越前打刃物



越前簾笥



# 越前漆器エリア

Echizen Lacquerware Area

鯖江市河和田地区は、1,500年以上の歴史がある越前漆器が生まれたまち。分業制で漆器が作られているこの地域では、木地師や塗師、蒔絵師など越前漆器にまつわるさまざまな職人が日々暮らしながら働いています。雪深いこのまちだからこそ、屋内ができる漆器がまちを支える産業になり、今ではホテル・レストランで使われる業務用漆器の国内シェア率80%以上を占める、日本一の漆器産地へと発展しました。



2 高橋工芸

- 2 高橋工芸                                                                                          <img alt="

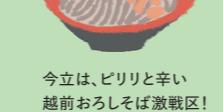
# 越前和紙エリア

Echizen Washi Paper Area

「越前和紙産地でそろわない和紙はない」といわれるほど、種類も生産量も日本一の和紙産地が越前市今立地区です。日本で最初のお札「藩札」は越前和紙で発行された史実もあります。重要な紙を多く漉いてきた今立地区は、高い技術力と伝統が残り、工房見学できる工場も。また、紙の神様が祀られている神社 岡太神社・大瀧神社もおすすめ。本殿と拝殿がつながっている「日本一複雑な屋根」は美しく繊細で、必ず訪れてほしいスポットです。



今立は、ビリリと辛い  
越前おろしそば激戦区!



## ① 山岸和紙店



越前和紙を広く扱う商社。オリジナルブランド「sogoro」を立ち上げるなど、身近に使って日常がちょっとHAPPYになる商品を手掛けています。  
越前市定友町23-7-1 ☎ 0778-43-0308  
④:30-18:00 / 土日休

## ⑥ 清水和紙



越前和紙の産地を支える和紙問屋。問屋ならではの種類豊富な和紙が揃います。それぞれに模様が異なる和紙グラスで一期一会の出会いをお楽しみください。  
越前市新在家町10-2 ☎ 0778-43-1623  
④:30-17:00 / 土日休

## ② 越前和紙の里 パピルス館



越前和紙を手軽に作れる体験工房。子どもから大人まで、名刺やハガキなどを30分ほどで体験できます。併設する「和紙処えちぜん」は産地組合の直売店です。  
越前市新在家町8-44 ☎ 0778-42-1363  
④:00-16:00 ※最終受付15:30 / 火休

## ⑦ 清水紙工



産地にて紙漉き後の加工を担当メーカー。マイナスイオンが発生する和紙や水に溶ける和紙など、歴史と伝統を守りつつ未来を見据え、新しい和紙を開発します。  
越前市新在家町11-1-1 ☎ 0778-42-0461  
④:30-17:00 / 土日休

## ③ 越前和紙の里 卵立の工芸館



江戸中期の紙漉き家屋を移築・復元した施設。昔ながらの紙漉きの様子を見学でき、体験講座も受け付けています。  
越前市新在家町9-21-2 ☎ 0778-43-7800  
④:30-17:00 (紙漉きの見学は16:00まで) ※最終入館16:30 / 火休

## ⑧ TAKIPAPER



紙抄きから印刷、箔押などの加工まで一貫生産する、日本有数の和紙工場。社会の持続可能性に寄与するため、アフリカでのプロジェクトに取り組んでいます。  
越前市岩本町2-26 ☎ 0778-43-0824  
④:00-17:00 / 土日休

## ④ 越前和紙の里 紙の文化博物館



越前和紙の歴史や製造工程、その製造を支える産地や人々の営みに出会える博物館。奉書紙や鳥の子紙を始めとした100種類以上の和紙が展示されています。  
越前市新在家町11-12 ☎ 0778-42-0016  
④:30-17:00 ※最終入館16:30 / 火休

## ⑨ 山崎吉左衛門紙業



古来より高級紙として使われる檀紙制作第一人者の山崎吉左衛門の技法を継ぐ工房。独特な皺模様を持つ極めて個性的な存在は門外不出の真骨頂。(商品見学のみ可能)  
越前市不老町14-27 ☎ 0778-42-0068  
④:00-17:00 / 日休・不定休

## ⑤ 越前和紙の里美術館



越前和紙を使った版画作品を展示する美術館。近くには、和紙の博物館や和紙の工芸館も。東山魁夷画伯が織り成す越前和紙の繊細な美をお楽しみ下さい。  
越前市新在家町11-13 ☎ 0778-43-5975  
④:30-17:00 / 火休

## ⑩ 山田兄弟製紙



創業40年を超える越前和紙の機械抄きメーカー。「ヨシ紙が守る、SDGsな未来」を見据え、河川敷に生育する葦からヨシ紙を作る活動を続けています。  
越前市不老町15-4 ☎ 0778-43-0043  
④:00-17:00 / 土日休

## 日本の紙業界の 守り神を祀る 岡太神社・大瀧神社



和紙の里として知られる越前市・今立地区にある、「岡太(おかもと)神社・大瀧神社」。神社に祀られている、「日本の紙業界の守り神・川上御前」は、1,500年前、村人に紙漉きの技術を伝えたとされています。今立地区的和紙製造に関わる人々はみな、神社のおふだを工房に飾るほど紙の神様を大切にし、神社は地元の人たちはもちろん、全国の洋紙・和紙業者から崇敬を集めています。

越前和紙の工房に訪れる際には必ず行って欲しいおすすめスポットの1つ。晴れ間の木漏れ日や雨がしたたる境内、季節によって表情が変わる「岡太(おかもと)神社・大瀧神社」へぜひ足を運んでみては。

紙祖神 岡太神社・大瀧神社  
越前市大瀧町13-1 ☎ 24時間営業 / 無休

## ⑪ 和紙屋・杉原商店



明治4年から続く和紙問屋。「和紙ソムリエ」の異名をとる十代目のもと、和紙と漆を融合させた「漆和紙」(うるわし)など斬新な商品開発を続けています。  
越前市不老町17-2 ☎ 0778-42-0032  
④:完全予約制

## ⑫ RYOZO-柳瀬良三製紙所



倉庫を改装して作られた紙漉き体験工房。ここだけの和紙、製法に直接触れてもらうため、工房を開放。産地の和紙小物を扱うショップも併設しています。  
越前市大瀧町10-1 ☎ 0778-42-1155  
④:00-17:00 / 日休

## ⑬ 五十嵐製紙



創業100年の和紙メーカー。野菜や果物から作る「Food Paper」は、100%土に還る紙文具ブランド。フードロスを減らし、紙の可能性を広げます。  
越前市岩本町12-14 ☎ 0778-43-0267  
④:00-17:00 / 土日休

## ⑭ 石川製紙



伝統的な和紙から現代的な用紙まで多種多様な和紙を製紙。消臭や抗ウイルスなど機能性を兼ね備えた、時代に応じた柔軟な和紙づくりを支えています。  
越前市大瀧町11-13 ☎ 0778-43-0330  
④:00-17:00 / 土日休

## ⑮ 滝製紙所



1875年創業の手漉きと機械抄きの製紙所。手漉きでは模紙や創作和紙、全国唯一の複数種類の檀紙等を製造し、暮らしからアートまで様々な和紙づくりを展開。  
越前市大瀧町27-30 ☎ 0778-43-0332  
④:00-17:00 / 土日休

## ⑯ 長田製紙所



手漉き模様の老舗。「かみと生きる、かみと暮らす」をテーマに、インテリア和紙や和紙小物を手掛けます。暮らしに寄り添う和紙をご堪能ください。  
越前市大瀧町29-39 ☎ 0778-42-0051  
④:00-17:00 / 土日休

## ⑰ やなせ和紙



全国でも希少な大判和紙を作り、国宝文化化にも紙を納めています。立体的な造形の和紙箱「harukami」は、手漉きならではの温かみを感じる逸品です。  
越前市大瀧町24-21 ☎ 0778-43-0639  
④:00-16:00 / 土日休

## ⑱ 岩野平三郎製紙所



越前和紙古来の紙漉き模様「打雲・飛雲・水玉」の技法を継承し、県無形文化財に指定されている他、横山大観も愛したとされる「麻紙」は近代日本画家も愛用する逸品。  
越前市大瀧町27-4 ☎ 0778-42-0042  
④:00-11:00-13:00-15:00 / 土日祝休

## ⑲ 山喜製紙所



140年以上にわたり、手漉きにこだわった究極の木版画和紙を製紙。培った伝統技術で、唯一無二の風合いを持つ塵ひとつない清潔な越前和紙を生みます。  
越前市大瀧町31-20 ☎ 0778-43-0526  
④:00-17:00 / 日休

... 工房見学ご希望の場合は、一般社団法人SOE(✉ info@soe.or.jp / ☎ 0778-78-9967)まで事前にご連絡ください。

## 越前箪笥



# 越前打刃物 越前箪笥エリア

Echizen Knife & Echizen Chest Area

約700年の伝統ある越前打刃物は、この越前市で作られています。海外からの人気も高い越前打刃物は若い職人も多い産業。ハンマーが金属を打つ「トンカン」という音は工房の外にまで聞こえ、活気を感じられます。

越前市の中心部にある「タンス町通り」は、江戸後期から多くの指物職人が暮らしていました。明治の半ばに作られた現在のまち並みは、レトロな建物ばかり。懐かしさが漂う、散策にピッタリの通りです。

## 越前打刃物

**1 越前千代鶴の館** 見学  
  
 約700年の伝統を持つ越前打刃物の歴史や技術を学べる常設展示や、熟練職人による火造り鍛造実演などの“村の鍛冶屋”体験教室を行っています。  
 越前市池ノ上町48-6-1 ☎ 0778-22-1241  
 ○9:00-17:00/火休

**2 龍泉刃物** 見学  
  
 1953創業、世界中で高い評価を受ける越前打刃物メーカー。工房併設の直営店では自慢の包丁の試し切り体験や、職人の手仕事が見れる工房見学などが楽しめます。  
 越前市池ノ上町92-5 ☎ 0778-23-3552  
 ○10:00-17:00/不定休

**3 高村刃物製作所** 見学  
  
 世界中のトップシェフに愛される包丁メーカー。「よい材料、よい鍛造・熱処理、よい研ぎ」を信条に、研ぎやすく切れ味の落ちにくい包丁を作っています。  
 越前市池ノ上町49-1-6 ☎ 0778-24-1638  
 ○9:00-17:00/日祝休

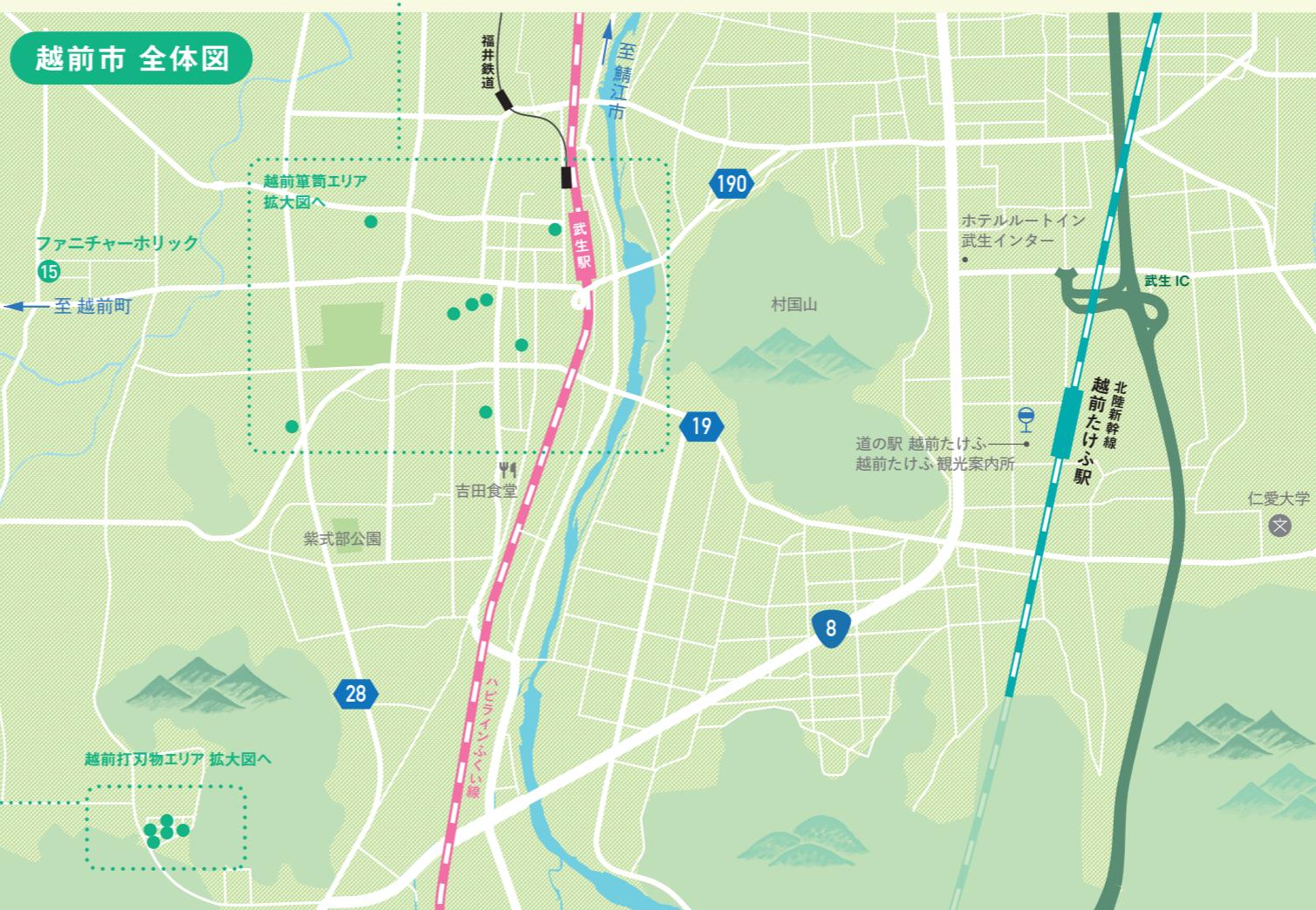
**4 佐治打刃物** 見学 ショップ  
  
 三代目が当時史上最年少で伝統工芸士に認定されるなど、確かな技術で国内外にファンを持つ工房。和式ナイフのバイオニアとしても名を響かせています。  
 越前市池ノ上町45-1-6 ☎ 0778-24-1651  
 ○9:00-17:00/土日祝休

**越前打刃物エリア 拡大図**



200m  
徒歩約3分

9 見学 ... 工房見学ご希望の場合は、一般社団法人SOE (✉ info@soe.or.jp / ☎ 0778-78-9967) まで事前にご連絡ください。



## 9 安久

1963年家具製造から始まり、現在新築や改装、店舗施工など、好みや想いに応えてくれる注文家具を製造しています。県内外問わず、いつでも相談できます。  
 越前市小松1丁目2-1 ☎ 0778-22-3722  
 ○10:00-17:00/不定休

## 10 PEaPA まつ井

越前箪笥をはじめとした武生桐箪笥や創作家具の製造販売をおこなう家具店。伝統工芸士がつくる一枚板のテーブルも好評を獲得しています。  
 越前市元町6-14 ☎ 0778-22-0667  
 ○10:00-18:00/水休

## 11 三崎タンス店

江戸末期の創業以来、武生タンス通りに店を構える老舗家具店。越前指物の技術を受け継ぎながら、時代ごとの暮らしに即したものづくりを続けています。  
 越前市元町5-10 ☎ 0778-22-0568  
 ○10:00-19:00/木休

## 12 指物屋上坂

明治20年創業の指物屋。人の暮らしに寄り添い長く大切に使ってもらえるように、家具や建具、茶道具等の製作に加え修理まで引き受けています。  
 越前市平和町1-29 ☎ 0778-22-1769 / 090-7543-8078  
 ○9:00-17:00/不定休

## 13 唐木工芸 work of みはら

唐の時代に伝來した木材「唐木」を使用して家具や小物を製作する伝統工芸士。時代を超えて私たちの生活に馴染む佇まいをぜひご覧ください。  
 越前市神明町1-23 ☎ 090-6815-6562  
 ○9:00-18:00/年末年始休

## 14 小柳箪笥店

創業100余年の指物屋。木にこだわるブランド「kicoru」をはじめとする、木の美点を活かした家具や雑貨に出会うことができます。  
 越前市武生柳町10-7 ☎ 0778-22-1854  
 ○10:00-17:00/不定休

## 15 フアニチャーホリック

シンプルで丈夫な佇まいが美しい家具を製作する工房。伝統的な指物の技術で組まれた家具は、木の本来の力を活かされ、5年10年と長く寄り添ってくれます。  
 越前市大虫町6-2 ☎ 0778-43-5375  
 ○10:00-18:00/日祝休

徒歩約15分 / 車で約1分

10

# 越前焼エリア

Echizen Pottery Area



粘りのある鉄分の多い陶土が取れた越前町(旧宮崎村・織田町)は、越前焼のふるさと。実は、北陸最大・日本海側最大の窯業産地でもあります。かつては、良質な土が見つかると窯元の集団が集まり、その場で土を捏ね、窯をつくり焼き上げていました。土がなくなると、また良質な土を求めて移動したそう。現在その窯跡は陶芸村近辺に200基以上発見されており、古くから焼物的一大産地であったことが伺えます。

越前焼 踏青舎  
TOUSEISYA

## ① 越前焼 踏青舎 TOUSEISYA



ろくろと薪割りを愛する窯元の泉さんは、温故知新的精神で作陶。「日本文化が培ってきた感性を器に取り入れて今に生かす」というメッセージを伝えます。

越前町大王丸21-69 ☎ 090-2030-2431

⑨ 9:00-17:00/土日休

## ④ 龍仙窯



窯元の岩間さんの代表作は越前うすくち盃。越前焼では不可能とされた薄づくりに挑み、飲み口わずか1ミリの平盃を作陶。比類なき逸品はいかがですか。

越前町江波13-48-1 ☎ 080-6354-7553

⑩ 完全予約制

## ⑦ 風来窯

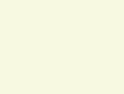


1971年、陶芸村の開村と同時に開いた工房。つくり手の大屋さんは、自然や生き物をテーマにした器を作り、絵本のような世界を見せてくれます。

越前町小曾原107-1-110 ☎ 090-3767-2945

⑪ 10:00-16:00/不定休

## ⑩ 桃山窯



こだわりの中にもさりげない遊び心のある意匠は、若い世代にも愛されています。日々の暮らしをあたかく彩る桃山窯の器はいかがですか。

越前町小曾原16-22 ☎ 090-9543-4865

⑫ 10:00-17:00/不定休

## ⑬ ほたる窯



越前焼の伝統を重んじつつ、新しい風を吹かせるほたる窯には、遊び心をくすぐる作品が並びます。常識を覆し、越前焼の奥深さを知る機会となるでしょう。

越前町小曾原90-52 ☎ 090-7080-6951 / 0778-32-2719

⑬ 完全予約制

## ⑮ 萌葉窯



伝統工芸士の夫婦が営む窯。越前伝統技法「ねじたて」の数少ない継承者。越前焼に長く息づく先人の知恵を確とし、自然に寄り添う作陶を続けます。

越前町大谷19-4 ☎ 0778-32-2758

⑮ 完全予約制

## ② 実生窯



手掘の白土を使い、粉引という技法で作陶するのが実生窯の特徴。手に包む時にはほつとつするような土肌を生かした白い器は、暮らしに癒しを与えてくれます。

越前町平等14-3 ☎ 080-5061-3105

⑮ 完全予約制

## ⑤ 洗心窯



2020年に開窯した新しい窯ながら、窯元は作陶歴40年。柔らかく心地よい風合いのある品々。暮らしの中に、温もり感じる焼物はいかがですか。

越前町江波66-31 ☎ 090-3762-2500

⑮ 9:00-16:00/火休

## ⑧ 福井県陶芸館

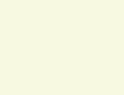


越前焼の体験型ミュージアム。歴史を学ぶ「資料館」、陶芸体験ができる「陶芸教室」があり、隣接の越前古窯博物館では越前焼の茶碗でお抹茶が楽しめます。ぜひお立ち寄り下さい。

越前町小曾原120-61 ☎ 0778-32-2174

⑮ 9:00-17:00/月休

## ⑪ 土環舎



「土生土歸」がコンセプトのギャラリー。江戸時代の土蔵を蘇らせた内装は、どこか懐かしくも新しい空間です。越前焼で淹れる絶品珈琲も味わえます。

越前町小曾原36-12 ☎ 090-2120-3000

⑮ 10:00-16:00/月・休

## ⑭ 幸炎窯



窯元の幸炎れい子さんは、越前の風土に自然に溶け込む作品を目指して作陶。里山に自生する草花をそっと生けると、柔らかに生命が輝く花器は逸品です。

越前町蚊谷寺15-19 ☎ 090-2833-7918 / 0778-32-2706

⑮ 完全予約制

## ③ 豊彩窯



親子二代で、使い手を第一に考え、作陶。伝統的な作品から、現代の生活にも合うモダンな作品まで、温故知新的精神で幅広く丁寧に作り上げます。

越前町平等44-11 ☎ 0778-36-2005

⑮ 8:00-18:00/日休

## ⑥ 前田陶苑



作り手の思い、手作りの良さが、使い手に届くよう作陶する窯元の前田さん。越前焼の素朴さを活かした器は、心安らぐような落ち着きを与えてくれます。

越前町櫻津1-3-1 ☎ 090-2032-4064

⑮ 9:00-17:00/不定休

## ⑨ 越前焼の館

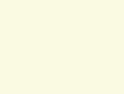


越前焼の組合が運営する越前焼専門のショップ。日本六古窯の一つである越前焼は土のあたたかい表情が魅力。種類豊富な器からお気に入りのものが見つかるはず。

越前町小曾原5-33 ☎ 0778-32-2199

⑮ 平日 10:00-16:00 土日祝 9:00-17:00

## ⑫ 淡竹窯



窯元の武澤さんは線刻文という技法を生み出し日本工芸会から高く評価されています。多彩な一流人と交流してきた蓄積がにじむ至高の焼物をご覧あれ。GALLEY JAPAN掲載。

越前町小曾原54-43-12 ☎ 0778-32-2620 (FAX 0778-32-3620)

⑮ 完全予約制

## 豆知識



平安時代に生まれた越前焼は、日本六古窯のひとつです。明治時代以降衰退した時期を経て、古窯跡研究者・水野九右衛門と、陶磁器研究者・小山富士夫が行った発掘調査と研究により復興。1948年には六古窯のひとつとして数えられ、全国的に名前が知られるようになりました。鉄分が多く含まれている土は、表面が赤黒く焼き上がるのが特徴的です。

... 工房見学ご希望の場合は、一般社団法人SOE (info@soe.or.jp / 0778-78-9967) まで事前にご連絡ください。

# 若狭めのう細工 若狭塗エリア

Wakasa Agate-work & Wakasa Lacquerware Area



古来より日本海側の出入り口として、人の往来や文化伝来が早く栄えた若狭地方。渡来人がもたらした「若狭めのう細工」は、めのう原石を微細に彫り、今にも動き出しそうな動物たちが鮮やかな朱色の輝きを放つ繊巧な伝統工芸です。「若狭塗」は、江戸時代に小浜藩の塗師が海底のような柄を意匠したのがきっかけ。十数回も色漆を重ねた漆の層を丹念に研ぎ、磨き上げる若狭塗は、息を飲む美しさ。若狭が育む伝統工芸を、ぜひ感じてみてください。



## 若狭塗

### ① 箸のふるさと館 WAKASA

3000種類のお箸の展示即売や、お箸に関する学習、お箸の研ぎ出し体験ができる施設。ライフスタイルに合ったお気に入りのお箸がきっと見つかります。

小浜市福谷8-1-3 ☎ 0770-52-1733  
④ 9:00-17:00 / 木休

### ③ 加福漆器店

製造から販売まで一貫して行う漆器屋さん。塗り重ねた漆を研ぎ出することで、海底のような若狭塗り独特の美しい模様が浮き上がった茶器やお盆が並びます。

小浜市一番町1-9 ☎ 0770-52-0921  
④ 9:00-18:00、日13:00-17:00 / 不定期

### ② GOSHOEN 箸藏まつかん本店

1922年創業の老舗塗箸メーカー「マツ勘」の直営店。小浜の歴史ある建物で、若狭塗の特徴と歴史的変遷を知りながら、自分の手に刷毛染む一膳を探せます。

小浜市北塙屋17-4-1 ☎ 0770-64-5403  
④ 10:00-17:00 / 水木休

... 工房見学ご希望の場合は、一般社団法人SOE (✉ info@soe.or.jp / ☎ 0778-78-9967) まで事前にご連絡ください。

## 若狭めのう細工

### ⑥ 若狭工房

若狭小浜の伝統を受け継ぐ匠たちの実演や、ものづくり体験ができる施設。ひとつひとつ手作業で作られる細工の温もりに、触れてみてはいかがですか。

小浜市川崎3-4 ☎ 0770-53-1034 ④ 9:00-18:00 / 水休

### ④ 道の駅若狭おばま

小浜の海・里・街の多彩なお土産物を幅広く取り揃えられた道の駅。生産量ダントツ日本一を誇る箸産地ならではの気品あるお箸の数々は、贈り物として好評です。

小浜市和久里24-45-2 ☎ 0770-56-3000  
④ 9:00-18:00 / 不定期

### ⑤ 箸匠せいわ

見て使って楽しい多種多様なお箸がずらり。自分だけの模様を刻めるお箸づくり体験も人気です。世界に一膳、自分だけのお箸で日常の食事を楽しんでみては。

小浜市竜前6-2 ☎ 0770-56-0884  
④ 9:00-17:00 (年末年始を除く) / 年中無休

... 工房見学ご希望の場合は、一般社団法人SOE (✉ info@soe.or.jp / ☎ 0778-78-9967) まで事前にご連絡ください。

# クラフトツアーリーに 参加してみよう

どこを回ったらいいか迷う方は



どういえばいいのか迷う方は、クラフトツアーリーへ参加するのもおすすめ。福井のものづくりに詳しいツアーガイドがご案内します。どの体験も、時間は短いながらも密度の濃いひとときを過ごせるのが魅力。ものづくりのまち福井で、クラフトツアーリーに参加してみませんか？

## オリジナルスプーンを通して 木工と漆の世界をのぞく旅



2つの工房を訪ねて、越前漆器が生まれる工程を追っていく体験です。自分の手で漆を施したスプーンには、愛着だけではない越前漆器の壮大なストーリーも一緒に詰まっていること間違いない。

料 金 20,000円(税込) / 1名  
所要時間 約3時間  
催行人数 2-4名

[詳細・ご予約は]

## 伝統工芸・越前漆器の職人から学ぶ 木製トレーの拭き漆職人体験



越前漆器のまち・河和田で、漆塗り工房を兄弟で営む錦古里漆器店。体験では、兄の錦古里正孝さんから手ほどきを受け、職人の道具での拭き漆体験ができます。日常を彩るトレーを、ぜひ作ってみては。

料 金 15,000円(税込) / 1名  
所要時間 約1時間  
催行人数 1-4名

[詳細・ご予約は]

## 越前和紙の伝統工芸産地をめぐる 越前ものづくり産地ツアーリー



1500年の歴史があり今もなお神話の生きるまち、越前市今立地区。紙の神様を祀る岡太・大瀧神社をはじめ、柳瀬良三製紙所、長田製紙所を巡ります。多様に派生した越前和紙のものづくりが見られます。

料 金 20,000円(税込) / 1名  
所要時間 約3時間  
催行人数 2-4名

[詳細・ご予約は]

## 越前打刃物の伝統工芸産地をめぐる 越前ものづくり産地ツアーリー



日本でも珍しい和包丁専門の「柄」をつくる山謙木工所と、独特な模様が美しい刃物を生み出す龍泉刃物の2つの工房を巡るツアーリー。異なる視点でそれぞれの魅力に触れて、包丁の見え方がきっと変わるはず。

料 金 15,000円(税込) / 1名  
所要時間 約2.5時間  
催行人数 2-4名

[詳細・ご予約は]

## Craft Invitation

つくるまち福井、「気づき」に出会うローカルガイド  
<https://craftinvitation.jp/>

クラフトツアーリーの申し込み・お問い合わせは [info@soe.or.jp](mailto:info@soe.or.jp) / ☎ 0778-78-9967 営業時間 平日 9:00-18:00 / 土日祝休

一般社団法人SOE ☎ info@soe.or.jp / ☎ 0778-78-9967 営業時間 平日 9:00-18:00 / 土日祝休

\* 体験概要是2024年3月時点のものです。予告なく変更する可能性があります。